

家庭ごみの分け方・出し方 ②

資源ごみ収集(週1回)

詳しくは大阪市ホームページをご覧ください



空き缶

飲料水・食料品・日用品・化粧品などの金属製の空き缶で、一斗缶以下の大きさのもの
(ただし、スプレー缶・カセットボンベ類は別袋でお出しください)



空きびん

飲料水・食料品・日用品・化粧品などのガラス製の空きびんで、一升びん以下の大きさのもの



金属製の生活用品

なべ・フライパン・アルミ箔などの金属製の生活用品で最大の辺または径が30cm以内のもの、あるいは棒状で1m以内のもの
(ただし、ホーロー製品、家電製品は除く)



ペットボトル

しょうゆ・飲料用・酒類などのペットボトルでラベルなどの部分に



の表示があるもの



※「みんなでつなげるペットボトル循環プロジェクト」に取り組まれている地域の皆さまは、その活動にペットボトルをお出しください。

※使用済小型家電については、拠点回収を行っています。(14ページ参照)

スプレー缶・カセットボンベ類の出し方と注意【塗料スプレー(ラッカー等)は除く】

① 必ず中身を使いきってください。

② 穴をあけずに、透明または半透明の袋に入れてください。



③ その他の資源ごみ(空き缶・空きびん・ペットボトル等)とは別の袋に入れてお出しください。



出し方

- 空き缶・空きびん・ペットボトルは、中身を空にして、さっと水洗いしてお出しください。
- 空き缶・ペットボトルはできるだけつぶしてお出しください。
- 空きびん、ペットボトルについているキャップは、必ず外して、プラスチック製のものはプラスチック資源に、金属製のものは資源ごみにお出しください。
- ペットボトルのラベルは、ボトルから外して、プラスチック資源にお出しください。

詳しくは大阪市ホームページをご覧ください



古紙・衣類収集(週1回)



① 新聞・折込チラシ

片手で持ち上げられる量をひもで束ねてお出しください。

又は、新聞販売店で配られている透明もしくは半透明の新聞回収袋でお出しください。

② 段ボール

粘着テープ・カーボン紙(宅配伝票など)をはがし、箱型のままではなく、必ずおりたたんで10枚程度までをひもで束ねてお出しください。

※簡単に取れない金属製の留め具は外さなくともかまいません。



③ 紙パック

水洗いして、切り開き、乾燥させてから、ひもで束ねるか、中身の見えるごみ袋に入れてお出しください。



④ 雑誌

- 漫画本
 - 単行本
 - カタログ
 - 教科書
 - パンフレットなど
- 片手で持ち上げられる量をひもで束ねてお出しください。

⑤ その他の紙

「新聞・折込チラシ」「段ボール」「紙パック」「雑誌」以外の紙は「その他の紙」でお出しください。ひもで束ねるか、中身の見えるごみ袋に入れてお出しください。



- シュレッダーした紙
別の袋に入れてお出しください
- ダイレクトメール



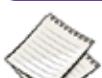
- 紙箱
たたんでお出しください
- 紙袋
- 包装紙
- ポスター
- 値札

- はがき、封筒
窓付封筒のセロハン部分は切り取って普通ごみへ
- コピー用紙



⑥ 衣類

- ジャケット
 - シャツ
 - ズボン
 - セーター
 - スカート
 - 着物など
- 洗濯し、乾かしてから、中身の見えるごみ袋に入れてお出しください。
雨などで衣類が濡れないよう袋の口をしっかりと閉じてお出しください。



- カレンダー・紙製ファイル
留め具は取り外して、金属製のものは資源ごみへ、プラスチック製のものはプラスチック資源へ
- メモ用紙
- ラップの芯
- テープの芯
- トイレットペーパーの芯

